

番号	3-2-1	表題	排水設備工事責任技術者試験制度における「全国各地との連携」を志向した取組み	
内容	<p>宅地内排水設備の設計・施工は、下水道排水設備工事責任技術者が専属する指定店で行わなければならない、また、この責任技術者になるためには認定試験に合格する必要がある、と関連法令に規定されている。本試験に関しては平成30年度に全都道府県において共通試験問題が導入済みであるが、各県下水道協会等においては試験合格率が伸び悩み、新規責任技術者の育成・確保が課題となっている。当社は本制度に関し、各県下水道協会等からの委託等により試験関連業務を行っているが、本制度の現状及び将来に危機意識を持ち、「全国各地との連携」を目標に、より積極的な施策を企図しているところである。本発表では当社の取組みについて報告する。</p>			
キーワード	排水設備工事責任技術者 試験 合格率 全国 連携			
処理区名		位置区分		
職種区分	土木	施策区分	効率化	
状態区分	調査 研究	新規性		
実施年度	令和元年度	全体期間		
担当部署	東京都下水道サービス株式会社 管路部 土木技術課 土木技術管理担当			
発表履歴	局内			
	局外			
調査方法	直営調査			
関連情報				